ランチェスター・サクセスプログラム。CD－R

成功する 事業相続の戦略 CD－R

経営のやり方を、どのような方法で伝えるかが７割を占める。ユダヤ人の事業相続法を知ると意外なヒントがつかめる。

二代目が後を継いだのはいいが放漫経営のため、創業社長の７回忌の法事を迎えないうちに倒産してしまった。こういう話はよく聞きます。こうなったのでは、苦労して会社を育て上げた創業社長は浮かばれないでしょう。こうならないためには、早目の対策が必要になります。

１、事業継承のセミナーや本で説明されている内容をみると、**相続税の話**が中心になっています。これも必要ですが、**事業相続全体では30%**もありません。これは子供には魚を与えるな。釣り方を教えよ、の教訓が示すとおりです。

２、**創業者が始めた事業を**、どのような方法で子供に継がせるかは、古くから研究されてきました。その代表といえるのは近江商人でしょう。**近江商人は**江戸の中期に**弱者の戦略を確立**し、弱者の戦略を子供に伝えるのにいろんな工夫をしており、これが７割を占めます。

３、**世界の中で**、経営が１番上手なのはユダヤ人でしょう。**ユダヤ人は**事業を興して成功すると「**自分はなぜ経営に成功できたか**」について、時間をかけてジックリと考えます。そして経営で最も大事と思われるものを、**13項目に集約**します。

そのあと１項目ごとに、**なぜこれが必要か**を「ことこまかく」説明を加えていくのです。量は**ビジネス書１冊分**ぐらいになります。これがその人の**成功哲学**になるわけです。**成功哲学が完成すると**これを子供に伝えるのですが、そのやり方もとても変わっています。

４、ギリシャに「**Ａが成し得たものはＢも成し得る**」という教訓があります。ユダヤ人のやり方を研究してそれを応用するならば、誰でもある程度のことはできるはずです。この教材では創業者の「**貴重な体験**」をどうやって後継者に伝えるかについて説明しています。

成功する事業相続の戦略
定価9,000円（税別）
2巻。2時間12分。テキスト付

1938年生。久留米市出身。福岡大学経済学部卒。建材メーカーで経理と営業を担当後、28歳のとき企業調査会社に転職。中小企業の信用調査と倒産会社の取材を担当。35歳のときにランチェスター法則と出会い、以来同法則を経営全体への応用を研究。44歳のときにランチェスター経営を創業。講演は4300回に。イギリスへの墓参りは7回になる。

お申し込みは、全体ごとFAXで。代引で出荷。　メールアドレス　customer@lanchest.com

ご住所	〒　　業種　　従業員　人				
会社名		役　職		ご氏名	様
ＴＥＬ		ＦＡＸ			

事業相続の戦略

ランチェスター経営(株)　〒810-0012 福岡市中央区白金1-1-8-301　TEL 092－535－3311
制作　竹田陽一　HPは　http://www.lanchest.com/　FAX 092－535－3200